

防 災

ハザードマップを改訂

西日本豪雨を教訓に見直し

問い合わせ 危機管理室 (☎②8599)

3月16日、総社市ハザードマップ(洪水・土砂災害)の改訂版が完成しました。浸水想定区域は、大雨により高梁川水系(高梁川・新本川)と笹ヶ瀬川水系(足守川・砂川・前川)の複数箇所が決壊した場合を想定。そのほか、西日本豪雨を教訓に、避難場所などを見直しました。避難場所は、高台への避



完成した洪水・土砂災害ハザードマップ

難の必要性を特に重視し、新たに緊急一時避難場所を59カ所設定。障がいのある人などを対象とした福祉避難所を9カ所掲載しました。従来の浸水想定区域に加え、想定し得る最大規模の降雨(48時間の総雨量674mm)を想定したマップも盛り込んでいます。ハザードマップを利用して、非常持出品の準備や避難所までの経路確認をしておきましょう。日頃から、家族や地域で災害への備えなどについて話し合う際に、ぜひ活用してください。マップは市内の各家庭に配布しています。必ず保管してください。市のホームページにも掲載しています。

奈良市と災害時相互応援協定締結



協定書を手にする片岡市長と仲川げん奈良市長(写真左から)

総社市は2月27日、奈良市と災害時における相互応援に関する協定を奈良市役所で締結。大規模災害が発生した際に、食料や物資の供給、職員の派遣などを行うことを定めています。市が締結している災害時応援協定は81協定、122団体(3月16日現在)となりました。

問い合わせ 危機管理室 (☎②8599)

西日本豪雨を忘れない
浸水した地域に標識を設置



作原地区に設置された浸水標識

西日本豪雨の際に高梁川の増水で浸水し、甚大な被害が発生した地点に浸水標識を設置。場所は、日羽作原地区3カ所、下倉草田地区2カ所、下原地区1カ所です。災害を風化させないよう、教訓として後世に伝承していきます。

問い合わせ 危機管理室 (☎②8599)

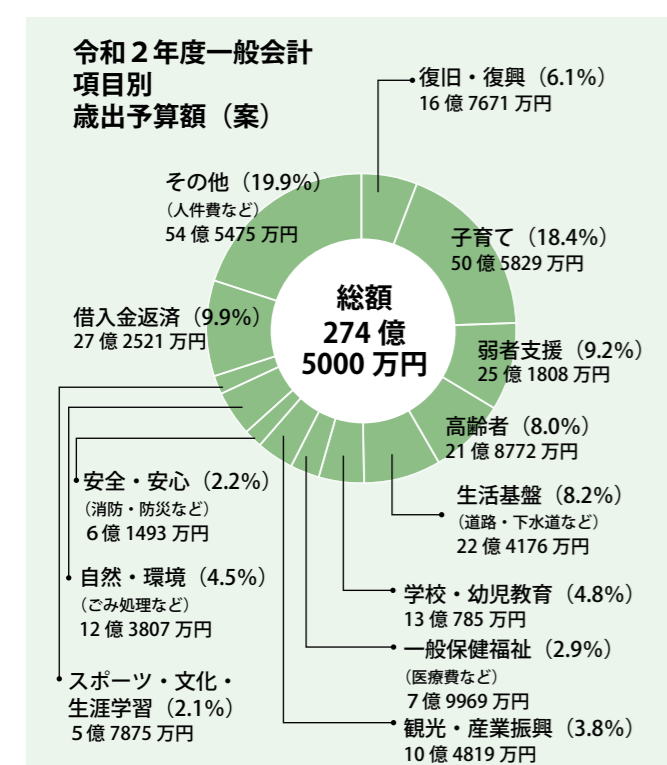
議 会

2月定例会市議会で議案を審議

問い合わせ 総務課行政係 (☎②8218)

令和2年度予算は復興と福祉に重点配分

2月定例会市議会在2月26日から3月19日までの日程で開かれ、令和2年度当初予算案などが上程されました。令和2年度一般会計予算案は、総額274億5000万円。前年度と比べて26億1000万円の減額です。西日本豪雨からの復興・復興に関わる事業、障がい者や子育て支援など福祉王国プログラム事業に重点配分。人口や経済の上昇を目



指した予算編成となっています。主に、復興住宅整備事業に2億7733万円、排水ポンプ設置などの排水対策事業に9億2010万円、ひきこもり支援事業に2086万9000円、障がい者千五百人雇用事業に2172万3000円などを計上しています。その他の提出議案は、給水条例の一部改正や令和元年度一般会計補正予算案などです。また、教育長と教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意案件も提出されました。令和2年度当初予算の詳細については、『広報そうじゃ』5月号でお知らせします。

人事異動

新型コロナウイルス感染症対策室の新設に伴い、3月5日付で人事異動を発令しました。異動は、次長級から主事級までの職員9人。課長級以上の職員は次のとおりです。
【次長級】
▼保健福祉部次長兼新型コロナウイルス感染症対策室長 吉田啓
【課長級】
▼総合政策部復興推進室長代理兼保健福祉部被災者寄り添い室主幹兼新型コロナウイルス感染症対策室主幹 三宅伸明 ▼保健福祉部健康医療課長兼新型コロナウイルス感染症対策室長代理兼保健センター長 平田壯太郎 ▼保健福祉部健康医療課主幹兼新型コロナウイルス感染症対策室主幹 橋本博幸 ▼教育部学校教育課長兼保健福祉部新型コロナウイルス感染症対策室長代理 井上徹

問い合わせ 総務課職員係 (☎②8220)

東京2020オリンピック
聖火リレーランナー コース図



東京2020オリンピック聖火リレーのコースは、上記のとおりです。当日は交通規制が行われます。詳細は、『広報そうじゃ』5月号でお知らせします。

問い合わせ スポーツ振興課 (☎②8367)